

[1・3・2] くい丸

くい丸は、足場用単管や木杭の弱点を克服した、打ち込み杭専用材です。独自の密閉加工により、アスファルト等の難地盤に打ち込むことができ、労務コストの削減が期待できます。

繰り返し使用できるので、環境性能とランニングコストにも優れています。

■仕様

名称・規格	くい丸・KM-1.5M
直径・肉厚	φ 48.6mm× t 2.4mm
長さ・重量	1,500mm・4.0kg
鋼管部材質	先めっき鋼管 (STK-500)
頭部材質	普通鋼 (SWRCH)
尖端部材質	ハガネ材 (S45C)
塗装等	溶接部分 常温亜鉛めっき仕上げ

■構造



叩き付けても壊れにくく、施工後の美観と安全製に優れています。



プレートと溶接部分は本体よりも内側にあり、くい丸を重ねても干渉しません。



強度が高く、繰り返し使用する事が出来ます。

■くい丸環境性能表

	くい丸	足場管
Reuse 繰り返し使用する。	○ 頭部と突端部が密閉加工されており、繰り返し使用できる強度に優れた設計。使い捨て感覚で足場管を杭に使用する時代は終わりを告げました。	× 頭部は潰れやすく、先端には土が入り込んでしまいます。回収率はくい丸と比べて極端に劣り、現場では使い捨て感覚で使用されている場合も多くあります。
Recycle 再資源化する。	○ 土が入り込まないので製鉄原料としての価値が高く、再資源化に有利です。	× 中に入り込んだ土などの不純物はスクラップとしての価値を損ないます。ときにはスクラップにすらならず産廃処理や埋め殺しする場合も。適切な再資源化を阻んでいます。
Reduce 無駄遣いを減らす。	○ 適材適所の考え方で、現場の杭には専用くい丸を使用し、杭以外の部分には足場管を使用することが現場の無駄を減らすことにつながります。また、モーダルシフトを加速する、鉄道輸送もご利用いただけます。(一部地域を除く)	× 杭として使用する場合には、使い捨て感覚にならざるを得ず、貴重な資源の無駄遣いになっています。この無駄は足場管は現場で大量に使用することが理由になって見えづらくなっていますが、見えないところで企業の利益を圧迫しています。
Refuse ゴミの発生源を元から絶つ。	○ 製品には鉄と必要最小限の常温亜鉛めっき塗料を使用しており、環境負荷が少ないのが特長です。また、梱包は安全性と使い勝手第一で、かつテーピングと帯鉄を最小限に抑えています。	